

研究課題名	高齢者に対するロボット支援下僧帽弁形成術の安全性の検証
研究の意義・目的	僧帽弁閉鎖不全症に対してロボット支援下僧帽弁形成術を施行された患者において、術後成績を明らかにし安全性を明らかにすることです
研究を行う期間	機関の長の実施許可日 ~ 2028 年 3 月
研究協力を お願いしたい方 (対象者)	2019 年 9 月~2024 年 9 月までに大阪公立大学医学部附属病院の心臓血管外科へ、僧帽弁閉鎖不全症のため受診され、ロボット支援下手術を施行された方が対象となります。また、手術施行当時の年齢が 18 歳以上の方、心機能が保たれている方、心不全症状がある方が対象となります。
協力をお願いしたい 内容と研究に使わせ ていただく試料・情 報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 <ul style="list-style-type: none">患者基本情報：年齢、性別、診断名、身長、体重、既往歴、服薬歴、喫煙歴、アルコール歴、アレルギー歴術前術後血液検査結果：赤血球数、白血球数、血小板数、PT-INR、APTT、Fbg、FDP、D-dimer、CRP、Alb、T-Bil、D-Bil、AST、ALT、ALP、ChE、血清クレアチニン、BUN、LDH、CK、CKMB、T-Cho、LDL-Cho、HDL-Cho、TSH、F-T3、F-T4、NTproBNP、BNP、FBS、HbA1c これら採血データは、本研究に参加していただくにあたり通常の診療の範囲内で行います。画像診断結果：胸部単純レントゲン、CT画像、MRI画像、心臓超音波検査、心臓カテーテル検査
個人情報の取り扱い	この研究にご参加いただいた場合、あなたから提供された診療情報などのこの研究に関するデータは、すぐには個人を特定できない形式に記号化した番号により管理されます。 この研究から得られた結果が、学会や医学雑誌などで公表されることはあります。このような場合にも、あなたのお名前など個人情報に関することは含まない形で公表されます。
本研究の 利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力を したくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学大学院医学研究科 心臓血管外科学 担当者氏名：河瀬 匠 電話番号：(06) 6645-3980